

【1】全体評価

今期（平成29年度）の企業局の業況は、電気事業は、収入2,341百万円に対し費用は1,802百万円で純利益は539百万円（計画値219百万円）となっている。また、工業用水道事業は、収入2,227百万円に対し費用は1,665百万円で純利益は562百万円（計画値406百万円）である。収支面では純利益は計画値を大幅に上回っており、施策面では企業局の経営計画に対する今期の取組みも概ね計画通りであり顧客本位の運営や県政への貢献は十分に行われている。

電力事業では大野川発電所等のリニューアル工事の計画的実施や、工業用水道事業では地震対策として管路工事の点検・補強による配水管強度アップや隧道点検の徹底に基づく強度アップに今後とも真摯に取り組んでいただきたい。

【2】個別評価

大項目	小項目	内部評価			外部評価			コメント
					S	A	B	
					S	A	B	「S」：項目全てがⅡ以上で、かつⅠが1項目以上 「A」：Ⅲが1項目以内 「B」：Ⅲが2項目以上
					I	Ⅱ	Ⅲ	「Ⅰ」：良好な実施状況にある 「Ⅱ」：概ね年度計画通り実施している 「Ⅲ」：計画までの実施ができなかった
1 「安全・安心」の施設管理					S	Ⓐ	B	
(1) 電気事業								
①地震対策の計画的実施								
【目標指標】既存施設 建物・水管橋の耐震化率 90% 水路工作物の耐震照査率 39%		(P1)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
②発電所リニューアルに向けた準備								
【目標指標】完了する工事等の割合 3%		(P3)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
③発電所のオーバーホール工事								
【目標指標】オーバーホール工事実施件数累計 5件		(P6)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
④その他、経年施設の適切な修繕・改良工事								
【目標指標】鉄塔改良工事実施件数累計 1件		(P7)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
(2) 工業用水道事業								
①地震（津波）対策の計画的実施								
【目標指標】耐震化率累計 33%		(P9)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
②給水ネットワーク再構築事業の完成								
【目標指標】完了する工事等の割合100%		(P12)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
③その他、経年施設の適切な修繕・改良工事								
		(P15)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
(3) 共通								
①点検基準の見直し								
【目標指標】精査した点検基準 100%		(P16)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
②人材の育成（技術の継承） (i) 職員研修の充実								
【目標指標】技術職員の研修受講数 (技術専門研修) 5.5回/年		(P18)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ
②人材の育成（技術の継承） (ii) 経営的視点を持つ技術職員の育成								
【目標指標】 総務課配置の技術職員数 2名		(P20)	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅲ

		内部評価	外部評価			コメント		
<b>2 「顧客本位」の取組</b>					S A B			
(1) 電気事業								
①安定した電力の供給	(P23)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 事故・作業停電電力量削減率 (過去10年平均比較) ▲5%								
②九州電力との定期的意見交換	(P24)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 九州電力との意見交換回数 4回								
(2) 工業用水道事業								
①安定した工業用水の供給	(P26)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	給水率は99.8%であり概ね年度計画通りである。
【目標指標】 ユーザー要求量に対する給水率 100%								
②さらなる濁水対策の調査・研究	(P28)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 給水条例基準濁度での供給 100%								
③ユーザー懇談会の充実とユーザーへの定期訪問	(P29)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 ユーザー懇談会開催回数 2回								
現地案内会開催回数 1回 ユーザー訪問数 19社								
④商工労働部と連携した新規顧客開拓	(P32)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 新規申込件数 1件								

		内部評価	外部評価			コメント		
<b>3 県政（地域）への「貢献」</b>					S A B			
(3) 共通								
①一般会計への繰り出し	(P35)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	十分やっている。
【目標指標】 一般会計への繰り出し（電気） 50百万円 一般会計への繰り出し（工事） 100百万円								
②環境保全活動等への助成・検討	(P36)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 助成対象の雑林（間伐）面積 50ha 交流事業の回数 3回 新たな環境保全活動等への助成 1回								

		内部評価	外部評価			コメント		
<b>IV 経営基盤確立の推進</b>					S A B			
2 アセットマネジメントによる計画的施設補修と費用の平準化								
【目標指標】 データ更新率 77%	(P41)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
3 コストダウン推進委員会による経費削減等に向けた検証								
【目標指標】 建設改良費の削減率 15% 遊休資産の活用率 83%	(P42)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
4 既存施設の活用等による再生可能エネルギー拡大の取組								
	(P46)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
5 計画の進捗管理と自己評価								
【目標指標】 HPを活用した積極的なPR 30回	(P47)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	

※ページ番号は別冊「大分県企業局第3期中期経営計画 実施計画及び実施結果」のページに対応